



国際交流基金

<http://www.jpf.go.jp/>

PRESS RELEASE

February 6, 2009 No.408

中国・四川大地震被災者と神戸の高校生が交流

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、災害からの復興について文化交流による貢献を行っており、2008年10月には中国・四川大地震の被災地へ神戸から専門家を派遣しました。

阪神・淡路大震災を教訓に、日本で唯一の環境防災科が設立された兵庫県立舞子高校の環境防災科長の諏訪清二教諭と同校3年の女子生徒が行った、中国・四川大地震の被災者を励ますための現地訪問・交流プログラムを1つのケース・スタディとして、災害復興支援としての国際交流・芸術交流の役割について報告します。

また、ジャパンファウンデーション参与の坂戸勝より、在ニューオーリンズ総領事館勤務の際、ハリケーン・カトリーナの被害に遭い、被災日本人の保護に当たった経験をお話します。

国際文化交流と災害復興

～ 中国四川大地震被災地における高校生交流報告を中心に ～

日時：2009年2月28日(土) 14:00～

会場：ジャパンファウンデーションJFIC(ジェイフィック)ホール[さくら]

東京メトロ丸の内線四谷三丁目駅から徒歩5分

主催：国際交流基金、協力：兵庫県立舞子高等学校

参加費：JF サポートークラブ会員は無料、一般は200円(交流会あり)

申込み方法：Eメール jfscmember@jpf.go.jp、TEL:03-5369-6075、FAX:03-5369-6048 で、件名を「四川報告会」とし、お名前、連絡先を明記のこと。郵送受付も可。

このイベントは、1月24日に神戸市の「人と防災未来センター(<http://www.dri.ne.jp/>)」でも開催しました。

貴紙・誌にて告知をお願いします。また、取材を歓迎いたします。

お問合せ：情報センター 吉本 Tel: 03 - 5369 - 6075 jfscmember@jpf.go.jp

「地球を、開けよう。」

情報センター
〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1
Tel:03-5369-6075 Fax:03-5369-6044